

本を選ぶ

高校図書館版

NO.15 1993年(平成5年)5月10日

●発行/ライブラリー・アド・サービス

本社 千162 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン517 TEL.03-3235-6168

ぶっく・えんど

ブナ林と青春

山形県の大朝日岳(1870m)の麓のブナ林に住み始めてもう15年以上になる。

春になると、日当たりのいい斜面のブナの太木の回りから雪が解けて、カタクリ、ヒトリシズカ、スマシ、イチリンソウなどの、スプリングエフェメラル(春のはかない命)と呼ばれる小さな花々が、ブナ林の林床一面に咲く。

しかし、その名のとおり、ブナの青葉が出る頃には、これらの花々は、実をつけ一生を終えて散ってしまう。

新緑が始まると、ブナの若葉は、美しく山を覆い、ヤマザクラ、タムシバ、トチ、フジなどの花々が山のあちこちで華麗な姿を見せてくれる。カモシカがのんびり親子で歩き、また姿を見せたオオルリ、キビタキが美しい声を競いあう。ブナ林の春は、命あふれる春である。

そして緑だらけの、暑くるしい、短い夏が終ると、山は少しずつ紅葉し、トチ、ナナカマド、ウルシ、ブナ、ミズナラが次々と赤や黄色に姿を変え山をうめつくす。

北風が吹き、雪が舞うと、紅葉は長く続かず落葉し、少しずつ積雪が増し、そのうち雪ですっぽりと山は覆われてしまう。

こんな風景を毎年見てきたのだが、不思議なことに、毎年同じようでも少しずつ違うのである。雪解けの早い年、遅い年、花の美しい年、そうでな

い年、紅葉の美しい年、雪の少ない年などと、いろいろな年がある。

30才を過ぎて、なんだか毎々が同じように思える昨今ではあるが、

「今年はブナに実がつかなかった」

「今年は久しぶりに紅葉が美しかった」

「今年は六年ぶりにキノコは不作だ」

と、ブナ林の生命力ある四季のおかげで、ともするとぼやけてしまう生活に、なんとか年輪を刻んでもらっている。

昔を思い出してみると、年輪のくっきりとしていたのが、高校時代である。

暑い夏に柔道の部活動が終わり仲間とカキ氷を腹いっぱい食べたこと、秋の文化祭で夜遅くまで看板を作ったこと、雪で電車が止まり、歩いて学校に行ったこと、コタツに入って一日中本を読んだこと、昼休み学校を抜けて湖で泳いだこと。たった三年間であったのに、本当に多くのことが心に残っている。

あの思い出には、ブナ林のように自然の四季は無いのだが、確かに四季のようなものがあつた。そしてブナ林と同じように生命があふれていたのだと思う。青春とは、そういう時のことを言うのかもしれない。

そんな、生き生きとした生命に、今も身近に接することのできる人は、私を含め、幸せだと思う。

高校の図書館もなんとなくそんなところではないかと思う。(西澤信雄 ナチュラリスト)

にしざわ のぶおさん：山形県大朝日岳の麓で朝日鉱泉ナチュラリストの家主宰 TEL0237-67-3589

著書『みちのく朝日連峰山だより』『続みちのく朝日連峰山だより』(山と溪谷社)

データの入力も悩ましい

木下 通子

カット 新田雅美

思いがけない反響

前回の「バーコードバーコードバーコード」を読んで下さった方から、私の所にもいくつか問い合わせのお電話を頂きました。「あの後どうなったんですか？」という質問から「バーコードを貼ろうと思っているんですけど、岩槻商業が頼んだ業者を教えてください」という具体的な内容まで。その中でも印象に残った質問が、「バーコードを貼ろうと思って学校に要求したら、ついでにデータも入れてコンピュータ化しちゃえと言われた。一年で3万冊近くのデータを入力できますか？」というものでした。

私：うちの学校は1万2千冊に減らしてデータ入力を始めたんですけど、入力するのは私一人だし、他の仕事もやりながらだし、データを買うお金も無かったので、まだ完全に入力が終わっていません。データをどれくらい学校で買ってくれるんですか？

★：学校ではデータ代は出してくれません。司書が二人いるので、私が一年間データ入力だけの仕事をしようと思っているんですけど…。それからデータを買っただけでどうなんでしょう。

「というようなやりとりをしました。お電話を下さった方はワープロならブラインドタッチで入力できるということなので、入力にはかなり自信があるようでした。私は約3年間の経験から、いくらかかりっきりで入力を続けても3万冊を一年で、しかも一人では到底無理だと思ったので、その方にはそのようにお伝えしました。（結局どうされたのでしょうか。）

コンピュータ化を考える時に、いちばんネックになるのが、データ入力をどうするかという点です。学校側も目に見える機械（ハード）やソフト（フロッピーの状態でも目には見える）にお金を出すことはまだ許せるようですが、データという見えないものにお金を出すのはまだまだ抵抗があるようです。

「機械だけ買ってあげるから、後はなんとかし

なさい。」から一歩進んで、「プログラムが組めないなら市販のソフトを買ったら？」まで行っても、なかなか「データを入力するのも大変だからデータも買っちゃえば」というようには行かないのです。

本一冊につき一件データが必要なんだよというのは、なかなか認識してもらえません。そこで、今回はコンピュータ化を考えるにあたっていちばんやっかいなデータをどうするか、MARCの問題について考えたいと思います。

MARCって？

MARC（マーク）と聞いてピンと来る方となんだそれ？と思う方がいると思います。MARCは日本語に訳すと「機械可読目録」、図書館で日常的に使っている基本カードの役割をするものと思って頂ければ良いでしょう。現在は、岩槻商業高校図書館がコンピュータ化を始めた1989年とは比べものにならないくらい、市販MARCの種類は増えています。

- ・ JAPAN MARC 国立国会図書館+日本図書館協会
- ・ TRC MARC 図書館流通センター
- ・ 日販 MARC 日本出版販売
- ・ 東販 MARC トーハン
- ・ 大阪屋 MARC 大阪屋

メジャーなのはこのくらいですが、「JAPAN MARC」と「TRC MARC」についてはCD-ROMの形で販売しているのも、高校図書館でもCD-ROMを使っている学校があります。

悩みのデータの入力

私がコンピュータ導入を考えた時にいちばん困ったのが、データ入力をどうするかという問題でした。もともとコンピュータを入れる目的が蔵書管理だったこともあって、データはちゃんと入れたい。その頃はいちばん期待していた検索機能のためにもデータ入力がいちばん重要だと思って

高校の図書館ってどんなところ？

いました。そのためにはコツコツと、自分の力で、納得できるようにデータ入力をするのが一番かとも思ったのですが、他の仕事をしながら一人で入力するのは難しいことだと悩みました。そして自分で入力しても気がつかない入力ミスはあるだろう、少しでも早く全蔵書データを入力したい、と考えるようになりました。とりあえず市販MARCを購入しても、その後、分類や図書記号、件名など、自分の学校にあったデータを入力し直さなくてはなりません。書名、著者名等の基本データがあって直すのと、初めから入力するのでは労力が違います。そこで、最初についたコンピュータ化の予算で少しでも市販MARCを購入しようと思いました。

60万円でMARCを買えば

予算の中でハードをそろえて、ソフトとバーコードを購入して残ったお金が60万円程度。なんとかそのお金で市販MARCを買えないかと思い、1万5千冊ほどあった蔵書を1万2千冊に減らして、まず見積を取りました。古い本をできるだけ書庫にしまったのにもかかわらず、伝統校の悲しさか、当時市販MARC有り・無し（業者さんがそ



のデータを持っているか持っていないか)の境目だった1984年以前の本がまだ大量に書架には入っています。入力ミスが少なく信用できると評判だった社に見積をとってみたら、会社にMARCが無い本は1冊500円。会社にMARCがあって、かつ、会社のMARCナンバーをこちらで調べるか専用のカードがあるもの（1985年からカード付きで本を買っていたので、4千冊近くの本のカードはありました）は250円と言われました。（今はもっと安くなっているのではないのでしょうか？）

MARCが無い本が3千冊として 150万円

MARCが有る本が9千冊として 225万円

しめて 375万円

約60万円しかお金が無いのにMARCなんて買えるわけはありません。

CD-ROMを使えばいいんだ

そこで考えたのがCD-ROMの購入でした。CD-ROMからデータをダウンロードすることを考えたのです。（CD-ROMのデータを自校のデータとして取り込むこと）リプロスにはJAPAN MARC、TRC MARC、日販 MARC を取り込む機能がついていたので、（ダウンロードができるかどうかは使用するソフトの問題です）うまく行けば入力の手間がずいぶん省けると思いました。

JAPAN MARCをCD-ROM化したJ-BISCはその当ても、何校かの県立高校で使っていたので見学させてもらいました。件名での検索などは国立国会図書館の件名標目表を元に行っているもので「なんでこれなの？」とわかりにくい部分もあったのですが、書名や著者名の検索はいっしょに見学にいった教員と「オー！」と驚きの声を上げてしまうほど瞬時で便利でした。これならデータのダウンロードだけじゃなくて、資料検索の目的でもきっと便利に使えるねと夢が広がりました。

そこで206,000円を払ってJ-BISCを購入しました。J-BISCが届いたのが1989年の8月夏休みの間はちょっと遊び気分で、J-BISCをさわって遊びました。

Let's start!

本格的にダウンロードを始めたのは9月11日から。ダウンロードは司書でなくてもできるので、図書部の先生方に空き時間で手伝って頂くことにしていました。

2日間で分類0と1の一般書架分（本校はカードケースを一般、文庫、大型本、参考図書、絵本と細かく分けているので）約800冊の検索をし、約250冊がJ-BISCでヒットしました。といっても全部正確でなくてもよしとしてしまいました。

たとえば本は一般書なのにデータは文庫のものとか。多い方でしょうか？少ない方でしょうか？

最初はみんなものめずらしくて、遊び感覚でやっていたダウンロードですが、そのうちだんだん飽きて来て、一般書架の990まで終わったのがやっとその年の12月。文学などは特に書名だけ一致してればいいやくらいのもりでダウンロードしてしまい、それでもヒットしたのが全体の3分の1の4千冊。創立70年を越す学校としては多い方でしょうか？少ない方でしょうか？

12月で一般書架のダウンロードを一通り終わらせてしまうと、本当は文庫、全集とどんどんダウンロードをしていかななくてはいけないのですが、ドッと気が抜けて、遡及分のデータ入力が冬休みの始まりとともにお休みになってしまいました。

2500冊分のMARC

特別予算でついたコンピュータ導入費をとにかく3月までに使い切らなくてはいけないので、必要なハードやソフトを買って残った約40万円ちょっとで、市販MARCを購入する事にしました。前述の会社で買うのなら800冊くらいしか買えないと困っていたところ、他校の司書の方が県内の書店でMARCを開発して、本と一緒に販売していると教えてくれました。見積を取ったところ1冊160円で良いということ。



ただし、リブロスにはそのMARCを取り込む機能がなかったのがネックとなりました。私にはプログラムは組めないし、本校にはそのプログラムを作ってくれる人がいなかったのです。ところが、MARCの存在を教えてくれた方が、その学校で作った変換プログラムを使わせてくれると言って下さって、この問題はなんとか解決しました。

そこで、一般書架でJ-BISCで検索できなかった分を分類の早い順に2500冊分のMARCを発注しました。

この業者のMARCは今でも大量に新刊を発注したときなど、購入しています。わりと入力ミスを見つけますが、気がついたことはその都度連絡すると、データはすぐに直ります。そうすると次にそのデータを購入する図書館には直ったデータが届くわけです。そんなに大きい業者さんではないので、こういうコミュニケーションが取れるのだなと感じています。少々ミスがあっても書名、著者名、出版者etc…を打たなくていいのはすごく楽です。

春まだ遠く

さて、12月までに約6千冊の本をダウンロードし、J-BISCでヒットさせた分が約2千冊（つまり4千冊は残ってしまった）。残った4千冊の中でMARCを発注した分が2500冊。1500冊分のデータ入力が残ってしまい、文庫や全集もあわせると、あと750冊の遡及入力が4月以降に持ち越しになりました。1990年の4月からは新刊の入力もきちんとしなくてはと思っていたので、そのことでも頭はいっぱいでしたし、ダウンロードした2千冊についても、なんでもかんでも落としてしまったので、データを修正しなくてはなりません。この後、前回お話した図書館あげての大イベント「バーコード貼り」も迫っているのです。膨大な作業で考えただけで気が遠くなりそうな1990年の3月でした。（つづく）

（きのした みちこ：埼玉県立岩槻商業高校図書館）

座談会

高校の図書館ってどんなところ？

15~18才という青春真っ只中の若者が集まる高校の図書館。出版社の営業部門第一線でご活躍のお三人はこの年齢の若者や本についてどんなイメージをお持ちなのか気楽に話していただきました。



川島鶴 (かわしまつとむ) さん：思文閣出版東京支社；1956年神奈川県横浜須賀町市生／好きなスポーツ：プロレス（やるのではなくて見るのみ）。プロレスをスポーツとみなさない立場もあり。私もおです。プロレスは入スポーツ以上の何ものかである。／好きな食べ物：白米（何と言っても37年食って飽きないんだから）。すし、天ぷら、そば、うな重（この4つは関西より東京の方がうまい。他のすべての和食のメニューは関西の方がうまい。でも、この4つがうまけりいいんだい）。自分で作るポックリ／好きな音楽：聞くのは18~20世紀のヨーロッパ音楽、聞き、踊り、唄うのは河内音頭／最近面白かった本：『自画像との対話』文藝春秋／自画像は語る』新潮社『記憶の肖像』みすず書房／本関係で気になること：次に何を話そうかな

川島／もう20年前ですが、二年生の何学期かに図書委員をやりました。昼休みに貸出をやる仕事が当番で回ってくるんですが、全部サボっちゃたので、図書館の先生から担任にクレームがつきまして、たしか階段の踊り場で、担任の先生に注意を受けたシーンを思い出しました。図書館で時間をつぶすこと自体が好きだったという単純な理由で、何も考えずに委員になってたんですね。

学校の空気は、〈ひしめく天才〉（本紙14号）に似たところがあって、しっかり勉強している奴もいれば、音楽とか心理学に凝っている奴がいたり、沖縄返還問題なんかにかかわって、ヘルメットかぶってデモに行く女生徒もいました。

大野／息子に聞くと、図書館というのは勉強するための場所なんですね。でも僕自身の高校時代をふりかえてみると、禁帯出の赤いシールが貼ってある立派な造本の、世界詩集全集の中の「シュールレアリズム」巻なんか、何をいっているのか分からないのでいらいらしながらも、かっこいいという感じで読んでいた。赤面ものです。その頃の図書館には、いまの赤川次郎みたいな同世代感覚の本はなかったんじゃないかな。

持谷／世代でいうと団塊の世代の少し後です。ある生徒たちは生徒会活動なんかを積極的にやる人がいて、一部分はそれなりにちゃんと不良やってみたりとか。じゃあ自分はどのようなポジションがその学校であったかということ、学校の中にいるってことが非常に好きだった。わりと図書館にも良く行った記憶はあるし、それが自分と学校の接点だったなと思います。職業を選ぶ時にも、関係があったんじゃないかという気はしてるんです。その頃読んだ本を覚えていないんですよ。昔、それこそ読まなければいけないと言われてた『チボ一家の人々』であるとか、そういった類いのものは確かに読んで

た。だけど自分が本当に好きだったかどうかといわれるとそれもまた非常に自信のない話で、図書館で覚えているのは司書の先生が可愛かったということ、後の方にいて、仕事してるか、本読んでいるかでした。図書館はいつも開いてた。そこにある本に触ってもだれも文句いわなかったですね。

大野／ヤングアダルトっていうジャンルは、児童書では扱いにくい、また一般書の棚からも弾き出されるといった状況のなかで、売るためにつくられた、商売のための分類という気がします。難民收容所みたいなものですね。YAの本ってゴチャゴチャしていませんか。だから本をよく知っている書店さんには不要な分類じゃないでしょうか。

持谷／読む方はYAという言葉を意識して読むのでしょうか。

大野／どうでしょう。あなたはヤングアダルトですっていわれてピンとくるかなあ。それに本が好きだったら、年齢のボーダーなんか楽々と越えていくでしょう。ところで僕の長男はいま浪人なんです。高校の3年間は受験受験で、教科書と参考書以外はほとんど読んでいない。それが予備校でユニークな先生に出会ってね。世界史なんです。とても人気があって席を確保するのが大変なんだそうです。その何十時間もの講義のテープを友だちから借りてダビングして、毎日聴いているんです。岡村孝子のCDなんかと交互に。世界史ですから事件と年号、人名などを暗記するのは昔と同じ。その先生はストーリーづくりがうまいんですね。だから膨大な知識が、ちょうど蜘蛛の巣のようにネットワークされて、頭にはいつてくるらしいんです。そしてその知識の網を強化するために、増田四郎や阿部謹也の本を読ませるんです。受験というせっぱつまった状態ですから、真剣に読みます。したがって多少難しい内容でも理解できるようになる。息子なんか世界史が好きになって、大学では経済史をやりたいっ



持谷寿夫 (もちたにひさお) さん（東の方ではもちやさんと呼ばれることが多いので、必ずふりがなをつけます）：みすず書房営業部；1951年東京都荒川区生、下町を転々として1975年入社／好きなスポーツ：見るならサッカー、するなら水泳、ゴルフ／好きな食物：学生時代日えびを初めて食べて世の中にこんなうまいものがあったのかと感激した記憶あり／好きな音楽：すべてビートルズに影響されていた／最近面白かった本：『二の壱子』『東洋城』文藝春秋／本関係で気になること：本を読むと読まない層が離れてしまったこと。読む人はまだおおいけれど、自分自身の中で完結してしまっている。もっと本の話をとくさんできれば良いのですが。

て言っています。受験に追われて本が読めないというけれど、道はあるんですね。それには図書館も積極的に動いてほしいですね。

川島／個人的にはYAなるものを認めていないんです。そもそもこれを日本語ではなんと呼んだらいいのかわからない。17歳の人間がある本を読んだならば、結果的にそれがYA向けの本であったと言うことはできても、はじめからこの本はYAだなんてことは成立しないんじゃないかな。自分の経験でも、若者向きの本だから読むということにはなかったし、そういった言い方で勧められるものに対しては、本に限らず、おそらくすべて拒否してきたと思います。そんな調子でしたから、無理に背伸びした読書をしたこともあれば、子ども時代に読んだ本に回帰したりで、ずいぶんバランスの悪い読書をしていました。

持谷／先日中学生の息子と一緒に公共図書館に行ったら、カード作ったことがないというので、カード作りになって作ったんですけど。ザッと書架を見たら借りるものがないってすぐ帰ってきて、この図書館はあんまりおもしろくないって。そういわれるとそうなのかなって感じがするんですね。そんなことがあって、15~18歳の人をあんまり一所懸命理解しようと思ってもだめだなんて気がしてるんですね。自分が面白いものがそこにあって、それを高校生が面白いと思わなければ、それはそれでしょうがないと。ぼくらの時代だって図書館なんて3年間一回も入ったことない人がわりといましたから。

大野／ヤングアダルトという言葉はアダルトの方に重点があると思うんですけど、日本の場合はヤングの方に重点があるような気がしますね。

持谷／管理という言い方するとヤングに重点を置いたほうがやりやすいからね。大人の眼から見た読むべき本はどう考えてもあまり面白くないし、その前にそんなに無理をして読まなくてもすんでしまう。ぼくらの高校生の頃は文学作家については知らないとまずいというのがあって、誰かが読んでいるのを俺が読んでないとまずいな、何か言われたらどうしようとか、真剣でしたね。それ以外はもっと子どもっぽいものでした。

大野／僕の次男はハンマー投げをやっているんですけど、勉強が嫌いで、グラウンドに行くために学校に通っているんじゃないかと思われるほどです。彼は

僕が買ってかえる『沈黙の艦隊』や『ナニワ金融道』といったマンガは、それこそ一気に読んでしまおうんですが、夏休みの課題図書に岩波新書が出ると、どうも読んだ形跡がないんですね。でも、彼は体をつくらなければいけないので、図書館で栄養学の本なんかみつけて読んでみたいですね。彼は図書館を十分利用してると思いますね。



大野 晴太郎 (おおのこうたろう) さん：リポ
ロポート；1945年生、筑摩書房、広告代理店
を経て現職／好きなスポーツ：水泳／好きな
食物：酒の肴になるもの／好きな音楽：ビ
ートルズたち、パワフル、モンク、セルキン
グールド／最近面白かった本：『文章の語
岩波書店』『ナニワ金融道』講談社／本関係で
気になること：印刷、製本、流通における人
の問題（読者には見えない領域）で出版その
ものが困難になりつつあること

川島／たとえば、いろいろな本の性に関する項目をどんどん引いていくなんで遊びはよくやりました。中学までは自宅で辞書類を使ってやっていましたが、高校の図書館だと格段におもしろくなる。友人と一緒にやるとさらにいい。生物の本なんか広げていると、教科の勉強をしているように見えないこともない。書店では、ある本を広げればなしにしたまま、別の本を広げるなんてことはやりにくいので、やっぱり図書館が一番楽しく遊べたんですね。持谷／今も当然あるのだろうけど、図書館は屋上と並んで格好のデートスポットでした。同じ本を肩寄せあって見ているという光景は、完全にねたみの対象になっていましたから。

川島／ある図書館では、飲食はできるし、スポーツ新聞も置いてある。そうすると、運動部の男の子も集まってくるし、先生も読みにくらしいんです。そうすると、学校の図書館はこうでなければならぬというような先入観が吹っ飛びますね。先生と生徒が、Jリーグがどうしたの五月場所はどうだなんてしゃべるところから、さらに話題が広がっていけば、それが読書にも反映して、図書館のあり方も変わっていくような気がします。

大野／公共の図書館の児童室にはじゅうたんが敷いてあって、寝ころんでも本が読めますが、あれはいいですね。学校図書館も雰囲気づくりを工夫したらどうでしょうか。

ここに僕のところからでている『まちがいペンギン』の読者カードがありますが、子どもからおとなまで幅広いんですね。高校生の女の子の感想なんか読むと、広告のコピーみたいに短いんですが、生き生きした表現で、この絵本を楽しんでいることがよく

く伝わってきます。コミックで感性を養ってきた世代ですから、ヴィジュアルに対して敏感に反応します。絵本という児童書という先入感があって、高校図書館の選択基準からはずれると思いますが、こうしたものもぜひ拾い上げてほしいですね。

もう一つは『キス』という写真集です。これは様々なキスシーンを集めた小型の写真集なのですが、思春期の女の子にとっては、かなりハードなものも入っているので賛否両論ですが、関心度の高いのも事実です。こうした本は入れにくいと思いますが、入れれば必ず話題になります。話題になれば図書館自体への関心も強くなります。高校図書館も、性とか犯罪といったいわばタブーの領域にも一歩踏みこんでほしいと思います。学校から出れば、そう

した環境の中にいるのですから。

川島／報道写真の場合は現代史とかかわりますから、社会科に結びつけて、受入れられやすいかもしれませんね。問題なのは、報道的な性格を持たない写真で、以前は美術の授業でも無視されてました。絵は画家が自分の手で描くから芸術といえるけれども、写真は機械が物を写し撮る単なるリアリズムにすぎないって、その理屈自体がそれこそクソ・リアリズムにすぎないわけですが、そう決めつける先生がいたなんて話もありますよね。

大野／また絵画に比べて低い評価しか与えられていませんね。東京都の写真美術館ができたり、各地の美術館のコレクションが増えたりして、流れは変わりつつありますが。(つづく)

テレビ画面と違い、写真は過ぎ去った一瞬を不滅にする。カメラマンがとらえたその一瞬によって漠然としか記憶に残らない名場面がみごとに復元される——サマランチ

THE IOC BEST OF SPORT PHOTOGRAPHIC CONTEST

ベスト・スポーツフォト・コンテスト4

4月発売／定価8,500円(税込)

I M S / スタジオ6

ベースボール・マガジン社 訳編

- ベスト・スポーツフォト・コンテスト1 8,000円(税込)
 - ベスト・スポーツフォト・コンテスト2 8,500円(税込)
 - ベスト・スポーツフォト・コンテスト3 8,500円(税込)
- 好評発売中!



体育・スポーツ総合出版
株式会社 **ベースボール・マガジン社**

〒101 東京都千代田区三崎町3-10-10 ☎03(3238)0181

図書館の みなさんへ

※1993年1月1日より電話番号が変わりました

岩波書店では、図書館のみなさんのご意見・ご要望を直接にお聞きしたいと考えております。

03-5210-4113

FAX 03-5210-4117

岩波書店 営業部図書館係・加藤

〒101 東京都千代田区一ツ橋2-5-5

毒蛇の来た道 — 大規模海水 — 豊野直幸 著 一八〇〇円
〈1冊〉として取り上げ、海水酸化の考へる際、そのつらさを解説し、
日本を代表する岩石100種、鉱物も豊富に紹介して

日本の岩石と鉱物 通産省工業技術院地質調査所編 八四〇円

日本の生態学 — 今西錦司と — 大森一著 一五七〇円
京都大学の理論の源を記しながら、今後の日本の生態の流転を考へて

雲仙・普賢岳大噴火 村山 著 一三九〇円
寛政四年、雲仙・普賢岳噴火(海部、厚狭、燗下)が出現、その真相を

カント研究 A・A・ランドリン著 中村博雄訳 六八〇円
理論的、思弁的、根底的、探求的、道徳的、批判的、論議的文章を収める。

笑いのたくらみ ジェーン・テュービー著 利光雄訳
人間に与えられた笑いの現象、歴史的、文化的、心理学的、3000年

東海大学出版会

〒151 東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4
TEL (03)5478-0891
FAX (03)5478-0870 総合目録呈

澁澤龍彦 Tatsuhiko Shibusawa 全集 全22巻 別巻1

編集委員

巖谷國士・種村季弘・出口裕弘・松山俊太郎

第1巻定価5800円(税込) 5月22日発売

第2回配本—第2巻7月22日発売

以降、巻数順毎月1冊配本 完結予定1995年春
未収録・未発表作品二千余枚

体裁=A5変型判、上製特染布装、美麗クロス貼入
各巻平均520頁、解説つき、月報16頁挿込み

東京渋谷千駄ヶ谷2 **河出書房新社** TEL03-3404-1201

日本幻想文学集成



花鏡 泉
三島由紀夫 他

全33巻
別巻1

幻想文学の傑作群を、作家別にはじめて集大成。日常を超える異界を追求した作家たちの埋れた名品も多数発掘。種村季弘、別役実、矢川澄子、池内紀ほか9人による責任編集制。 各1800円

〒170 東京都豊島区巢鴨3-5-18
☎03-3917-8287 Fax.3940-2653

国書刊行会



中国の原典と照合し正確を期す！
和泉新・佐藤保編
類書中最大の精選された故事・成語を一万語収録した故事・成語の決定版である
菊判二五〇頁 二六〇〇円

最新気象の事典

十八年ぶりの全面改訂版！
和達清夫監修 近年の気象学の飛躍的進展に伴い、最新の気象情報を網羅した。
平成五年一月発売 菊判 五〇頁 九〇〇円

東京堂出版

〒101 東京都千代田区神田錦町3-7
☎03(3233)3741 辞典目録進呈

キング牧師の本

黒人はなぜ待てないか

2060円

良心のトランペット

1751円

1963年夏、ハーレムの少年が立ちあがった。迫害と忍従の長い歴史を強いられてきた黒人の闘いのなかにキングはいた。現代も直面している最も切実な問題、抵抗と反戦、若者の役割、人間の尊厳について、今、力強い声がよみがえる。二冊のメッセージを。

東京文京本郷3 みすず書房 ☎03(3814)0131

元素の世界の ツアリングガイド

D. L. ハイゼルマン著/山崎昶訳
B5変形 342頁 定価3,500円

本書は、これまでに知られている化学元素すべてを網羅したガイドブックです。

各章とも、元素発見のエピソードや古くから知られている化合物にまつわる“お話”から始まりますので、専門的な知識に乏しい高校生でも容易に読み進めることができます。

マクロウヒル

〒104 東京都中央区銀座4-14-11 THE03-3542-8821

合同出版 東京都千代田区神田神保町1-52
☎03(3294)3506 FAX03(3294)3509

金澤純 初の農薬環境動態の研究書。
農薬の環境科学

6000円

佐伯平二 環境問題練習副読本

みんながためす環境クイズ

1200円

ダニが主な原因、
アトピー性皮膚炎の治し方

13000円

発がん物質事典

2000円

石川哲 食品添加物、残留農薬など人体摂取される超微量化学物質の安全性を解明する。
化学物質過敏症 ついでに
14000円

教皇庁の闇の奥

キリストの代理人たち/ヨーロッパ2000年の歴史を貫く歴代教皇たちの不行跡、自らに誤りなしという傲慢、女性司祭を認めず、今も人工中絶を否定し続け幾多の悲劇を生んでいる独身聖職者集団の頑迷。巨大権力バチカンの闇の歴史の全てはここに書かれている。
ピーター・デ・ローザ=著/遠藤利国=訳
四六判・952頁 4800円(税別)

1993年度図書目録同送

リブロポート

〒171 東京都豊島区南池袋2-23-2(電)03-3983-6191

東洋文庫

アラビアン・ナイト

全18巻、別巻1巻

訳 前嶋信次・池田修
本邦初の原典訳
前嶋信次から、池田修へ。四半世紀の年月
をかけた一大翻訳事業ついに完成。

和漢三才図会

全18巻

寺島良安／訳注 島田勇雄・竹島淳夫・樋口元巳
江戸中期、大阪の医師寺島良安が、中国明
の王圻の「三才図会」にならって編んだ、
わが国初の図入り百科事典の口語訳。

●全18巻揃定価10,170円

平凡社

〒102 東京都千代田区三番町5
振替・東京8-29639/☎03-3265-0455

●定価はすべて税込みです。

修学旅行事故緊急対策マニュアル

修学・研修・部活動等あらゆる学校旅行を安全
確実に運営するためのノウハウと、「万一の場
合」の事故に備えた学校の対応策およびその手
順等を詳説した必讀書。

定価14,500円(税込)

- 世界観光データバンク 定価2,800円(税込)
主要50カ国/地域の観光資源を様々なテーマで
集約した「国別観光文化事典」。
- 全国観光データバンク 定価2,500円(税込)
自然や史跡、祭り、伝統、文化施設等を都道府県
別に横断情報としてまとめた観光文化情報。

案内書送呈

トラベルジャーナル

〒102 千代田区平河町2-14-7 ☎03-3234-7175

知られざるロシアの素顔
写真集

R U S S I A

ロシア……民族の大地

監修・外川継男(上智大学ロシア語学科教授)

B4判変型上製カバー装/カラー写真174点・モノクロ図版多数
総288ページ簡易輸送箱入 ■定価9,800円(税込)

恒文社発行

旧ソ連邦を西から東へ横断する1万2,000キロの旅。その歴史、風土、文化を
的確な解説文と美しいカラー写真、豊富な図版で余すところなく紹介する豪
華写真集。

- カナダ(グレート・カントリー)9,800円(税込)
- スペイン(光と影の国)9,800円(税込)

ベースボール
マガジン社刊

株恒文社

〒101 東京都千代田区三崎町3-10-10 ☎03(3238)0181

数学辞典
一松 信・伊藤雄二監訳
定価18540円

図説数学の事典
藤田 宏ほか7氏訳
定価40170円

物理学ハンドブック(第2版)
戸田盛和ほか3氏編著
定価12360円

災害の事典
萩原幸男編
定価12360円

ロシア・ソ連史
図説世界文化地理大百科
定価26780円

総合図書目録'93あります。(ご請求下さい。)

*定価は消費税込みです。

朝倉書店

東京都新宿区新小川町6-29
〒162 ☎03-3260-0141

ボブ・ディラン全詩302篇

片桐ユズル・中山容訳 「時代はかわる」のボブ・ディ
ランが帰ってきた。歌は時代を超え、国境を超える。探
究と遍歴をつづけてきた真のディランのすべてがこの一
冊の「歌の本」になった。デヴューから1985年まで、ディ
ラン自身が編集した決定版。全篇英語原詩付。 6200円

ティディベア入門

真野朋子 90年間世界中で愛されつづけてきたクマのぬ
いぐるみ、ティディベア。その歴史、エピソードから、手
入れ法、作り方まで楽しい情報満載! 型紙付。1500円

*価格は消費税込みです。
東京都千代田区外神田2-1-12
電話(3255)4501

晶文社



洛中・鴨川東岸発 季節のたより

鴨東通信

特別号
No. 1

おうとうしん

刊行図書案内

- 正岡子規入門 和田茂樹監修
- 石川啄木入門 岩城之徳監修
- もう一つの中世像 パーバラ・ルーシュ著
- 近代日本の学校文化誌 石附 実編著
- 脳死は、死でない。 梅原 猛編

株式会社 思文閣出版

〒606 京都市左京区田中関町2-7 ☎075-751-1781
〒113 東京都文京区本郷2-29-10 ☎03-5689-0635

不死テクノロジー

○エド・レジス=著/大貫昌子=訳
 ○四六判上製・520頁・2575円(税込)
 科学がSFを超えた!? 驚くべき科学の最新線ドキュメント。

アインシュタインの部屋(上下巻)

○エド・レジス=著/大貫昌子=訳
 ○四六判上製・上332/下312頁・各1854円(税込)
 20世紀科学者たちの偉大な発見と
 奇妙な生態を明かす超ベストセラー。

思考の道具箱

○ルディ・ラッカー=著/金子務=監訳
 ○A5判上製・404頁・3914円(税込)
 SF界の奇才が全ての数学嫌いに贈る、
 数と情報のメリーゴーランド。

楽しい科学の
 ワンダーランド



〒150 東京都渋谷区松涛 2-21-3
 phone. 03-3465-5251
 fax. 03-3465-5254



Ed Regis

国語・国文 新刊のご案内

普段書店の店頭のない国語・国文学の優良新刊書、僅少在庫本の目録です。是非ご利用ください。

国文の会

- | | | | | | | | | |
|-----------------------|-----------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|----------------------------|------------------|--------------------------------------|
| 三 弥 井 書 店 | 武 蔵 野 書 院 | 八 木 書 店 | 桜 楓 社 | 笠 間 書 院 | 風 間 書 房 | 貴 重 本 刊 行 会 | 汲 古 書 院 | 続 群 書 類 従 完 成 会 |
|-----------------------|-----------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|----------------------------|------------------|--------------------------------------|

(事務局)〒101千代田区神田小川町3-8駿河台ヤギビル内

日本ライブラリー出版会

全国の図書館に信頼されて30余年!
 毎年定評ある巡回訪問販売を続けています。

当会は高校図書館・大学図書館及び公共図書館等の蔵書充実を目的とし、その一翼を担う有志出版社で構成された巡回訪問販売等を行うグループです。

皆様の図書ご購入の参考としてお役に立てばと願っておりますので当会をご利用たまれば幸いです。

岩崎美術社・岩波書店・教育社
 研究社・三省堂・晶文社・東京書籍
 東京堂出版・農文協・ベースボール・マガジン社
 山と溪谷社

日本ライブラリー出版会事務局
 (岩崎美術社内) 03-3824-1731

ユンボギが逝つて

青年ユンボギと遺稿集

李潤福・許英燮 著 塚本勲・金容権 訳

あのユンボギ少年が短い生涯を遂げた。
 『日記』出版後も書き続けたその後の記録、そして早すぎる死を惜しみつつ、妻が、仲間たちが綴った彼の生涯

◆四六判・三二〇頁 定価一四〇〇円(税込)

1 あの空に星となって 2 あの空にも悲しみが 3 希望の手紙 4 天国のあなたに

漢字の学習

I 漢字について 漢字の音と訓/漢和辞典の引き方/筆順の原則 II 漢字の基礎/書き誤りやすい漢字/熟語/送り仮名 III 漢字の常識

◆A5判・二〇〇頁 定価一五〇〇円(税込)

山本昭 著
 森野繁夫 著
 佐藤利行 著

白帝社 〒171 東京都豊島区池袋 2-53-3
 TEL.03(3986)3271 FAX.03(3986)3272

ハザール事典

夢の狩人たちの物語

ミロラド・パヴィチ 工藤幸雄 訳

★かつて実在し、その後歴史上から姿を消した謎の民族ハザールに関する事典の形の奇想小説。★キリスト教、イスラーム教、ユダヤ教の交錯する45項目はどれも類まれな奇想と抒情と幻想に彩られ、どの項目からどんな順に読もうと読み方は読者の思うまま。ただし、注意深く辛抱強い読者であれば、各項目間の結びつきが残らず見抜けるはず。★オーソドックスな物語文学の楽しみを見事なまでに備えながら全く新しい、21世紀の小説登場!

本書には男性版、女性版の2版があります。その違いははずか17行。どちらをお読みになりますか? 別の版を持つ誰かとの出会いは作者からのプレゼントです。

四六版 ■ 上製 384頁 男性版、女性版共に定価2500円

東京創元社

〒162 東京都新宿区新小川町1-5
 Tel. 03-3268-8231 (代表)

身近なテーマを化学の視点でとらえた

一億人の化学

日本化学会 編
 既刊15巻発売中

どうする地球環境

いま話題の地球環境問題の把握から、その保全と将来への対策に果たす化学と技術をわかりやすく解説しました。定価1,600円(税込)

光が活躍する

レーザーを使う新技術や太陽電池、人工光合成、病気の光治療などを紹介しました。定価1,600円(税込)

*内容見本・目録進呈



大日本図書

〒104 東京都中央区銀座1-9-10
 ☎03(3561)8679 FAX.03(3563)5596